

事務事業名		公益財団法人佐野市民文化振興事業団支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	文化振興課
	政策	2 生涯にわたり学びのあるまちづくり					担当係	文化政策係	担当課長名	浅野 良一	
	施策	2 歴史・文化資源の継承と芸術・文化活動の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	4 文化・芸術活動の促進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	2120	一般	2	1	16						
	事業計画	単年度繰り返し	事業期間	16年度～ 年度		根拠法令 条例等	公益財団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律				
						事業区分	市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
							任意的事業・義務的事業		任意的事業		
							実施方法		直営		
							事業分類		支援事業		
							リーディングプロジェクト		該当なし		
							市長マニフェスト		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)									
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
平成6年3月に財団法人佐野市民文化振興事業団として設立。文化振興基金を創設して、美術品の購入資金造成や、管理運営の受け皿、市民文化の向上と啓発などの事業を行うにあたり、市民の協力を求める方針により、基金造成に努めた。多くの市民の協力で893,556千円(H27.3月現在)の基金を確保した。 事業団の運営はその基金の運用益をもって充てる事を基本としているが、金利の動向により運用益が増減するため、安定的な運営ができるように支援するものである。 平成24年4月1日、公益財団法人の登録を完了した。			(市の活動) 公益財団法人佐野市民文化振興事業団運営の支援 (公益財団法人佐野市民文化振興事業団の活動) (1)文化・芸術に触れる機会を提供することを目的とした体験・講座・企画展共催事業 (2)市民の文化・芸術活動や伝統文化の保存・育成を担う団体に対する助成・支援事業 (3)文化・芸術に関する情報収集及び提供事業						
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
			補助団体数	団体	1	1	1	1	1
			公益目的事業数(講座数)	本	5	5	5	5	5
			公益目的事業数(助成等)	本	2	4	3	3	3
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)									
公益財団法人佐野市民文化振興事業団 佐野市民			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
			補助対象団体数	団体	1	1	1	1	1
			市民数	人	123,182	121,522	121,522	121,522	121,522
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)									
佐野市民文化振興事業団の円滑な運営、財政の健全化を図るとともに、市民に優れた文化環境を提供する。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
			基金運用に伴う運用益の金額	千円	8,016	8,280	7,330	5,132	5,172
			公益目的事業参加者数	人	174	257	290	210	210
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)									
活動の発表が積極的に行える。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
			文化・芸術活動団体の登録数	団体	132	125	140	142	142

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	財源内訳	千円	0		0		0		0		0	
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円										
	事業費計(A)	千円	0		0		0		0		0	
	事業費の内訳	千円										
	人件費	人	2		2		2		2		2	
	のべ業務時間	時間	2,640		2,112		2,112		2,112		2,112	
人件費計(B)	千円	10,272		8,323		8,323		8,323		8,323		
トータルコスト(A)+(B)	千円	10,272		8,323		8,323		8,323		8,323		

事務事業名	公益財団法人佐野市民文化振興事業団支援事業	担当部	産業文化部	担当課	文化振興課	担当係	文化政策係
-------	-----------------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成6年3月に文化振興事業団が設立され、その運営を支援することになった。 平成24年度から公益財団法人として、再スタートとなった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	厳しい経済情勢による低金利のため、運用益を確保することが課題となっており、今後は、事業の見直しを図る必要がある。 事業団の運営体制については、専属の職員を雇用することが望ましくなっている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	事業団の財産について、安全性を第1に、運用を図るべきであるとの指摘がある。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	文化振興事業団の運営を支援することで、本市の文化・芸術の振興を図ることは、文化を活かしたまちづくりの推進に貢献するものである。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	文化振興事業団の支援は、文化・芸術の振興を図るためであり、支援は必要である。 この事業は支援事業であり、市民協働の観点から考えると、市が支援するべきである。
	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	事業団の支援は、文化・芸術の振興を図っているので妥当である。  ある程度の利益を確保する必要がある、地方債の購入を指導した。基金運用は安全性が第1であるため、リスクのある投資をすることはできない。
有効性 評価	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	類似事務事業名	
	* 類似事務事業があれば、名称を記入	理由・改善案		
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事業費のない支援事業であり、削減の余地はない。
	公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案
総合 評価		⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 基金の運用益で事務局長ほか専任の職員を雇用し、独立して事業団の運営ができるようになるか、事業団が解散すれば廃止できる。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)  * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			